

弱溶剤プライマー エポ施工仕様書

< 1 液・変性エポキシ樹脂系 (錆止め) 下塗材 >

※鉄部、鋼板等の防さび、防食に優れた効果を発揮する変性エポキシ樹脂系の下塗材です。

※1 液で作業性に優れています。

(1). 工程表

工程	製品名	標準塗布量 (kg/m ²)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23℃)	希釈率	塗装方法
下地調整	・下地処理は 2 種ケレン以上行ってください。 ・塗膜面の油分、塵埃、水分等の付着物は完全に除去し、十分に乾燥させて下さい。					
下塗り	弱溶剤プライマー エポ	0.13~0.3	1~2	16 時間以上 7 日以内	塗料用シンナー 0~12%	はけ ローラー
上塗り→ いずれか	*プロクール F 中塗り+プロクール F *プロクール Si *プロクール A	0.15	F (1+1) Si (2) A (2)	3 時間以上 7 日以内	清水 0~5%	はけ ローラー エアレス

注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法・施工条件により多少の幅を生じることがあります。

注) 下塗材の弱溶剤プライマー エポは状況に応じて指定量の塗料用シンナーを加え均一に薄めて下さい。(0~2L)

注) 下塗材の弱溶剤プライマー エポはだれ・塗り残しのないように塗り付けてください。

注) 下塗材の弱溶剤プライマー エポを使用した器具の洗浄には、ラッカーシンナーを使用してください。

注) 直射日光下は避け、40℃以下の冷暗所で保管してください。

(2). 材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗材	弱溶剤プライマー エポ	16 kg/ 缶	53 m ² ~123 m ² / 缶
上塗材→ (プロクールシリーズ)	*プロクール F 中塗り+プロクール F *プロクール Si *プロクール A	14 kg/ 缶	90 m ² / 缶

使用上の注意事項

- 1) 低温時(5℃以下)、多湿時(85%以上)での塗布は避けて下さい。(上塗りの艶引け等が発生する要因となる。)
- 2) 各標準施工仕様準じて所要量及び間隔時間を厳守して下さい。
- 3) 塗装中及び塗装後 6 時間以内に降雨、積雪、結露、強風等が予想される場合は、施工を避けて下さい。
- 4) 材料は直射日光下を避け、40℃以下の冷暗所で保管し、屋外または換気の良いところでのみ使用して下さい。
- 5) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 6) 材料を取り扱う場合は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法を厳守して下さい。
- 7) 下塗材開缶後は、空気中の水分と反応しますので速やかに使用して下さい。
一度開封した材料は、再度栓を閉めてもゲル化する場合があります。
- 8) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS(化学物質等安全データシート)を参照下さい。